

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員に対して十分なスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準に加配を行い、さらに職員を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		現状利用している方に対しては配慮を行っているが、必要があれば随時検討し改善していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々の振り返りを行い目標に向け職員全体で行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		不定期ではあるが実施している。意見等は運営に反映できるように出来るだけ配慮を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で行っている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っていない。今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			2ヶ月に一度法人内で研修会を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントとニーズ・課題を整理し、個々にあった個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内で標準化されたアセスメントシートを利用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々の活動を職員全員で準備し行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			曜日、季節等を考慮し、一年を通して季節を感じる事が出来る様な支援内容になるように留意している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			同上
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別の制作活動や作業と、集団で行う団体活動を取り込んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日朝礼を行い支援内容の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼を行い、課題等整理している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日報、行動観察記録を毎日付けている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個々の状況を考慮し見直しと提案を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			複数の基本活動を取り入れている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事業所の児童発達支援管理責任者が毎回参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校や保護者より情報の共有を行い、問題や課題等あった場合は互いに連絡を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在医療的ケアの必要な方の利用を受けていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要があると判断したときに連携を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在まだ卒業生がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		助言等は受けているが、積極的に研修等には参加できていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流の機会はないが、公園等で地域の子どもと一緒に過ごせるように配慮している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			管理者が協議会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎日保護者と情報共有を行っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			児童発達支援管理責任者がペアレントプログラム講師資格取得し、保護者に支援を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学時や、契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			児童発達支援管理責任者が対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会が現在はない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受け付けや解決責任者を配置。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	定期的には発行していないが、必要に応じて行事予定をお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		職員に遵守させると共に、個人情報は鍵付きの書棚に入れて管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		特性を理解しコミュニケーションが出来るように配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		法人として絵画造形作品展を開催し、地域の方に観に来て頂いている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		保護者には契約時に案内し、職員には周知し、いつも確認が出来るように閲覧できるようになっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		防災訓練を3ヶ月毎実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止責任者を配置。外部研修等に参加。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束についてのマニュアルを法人内で共有し、身体拘束について了承を得るようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	医師からの診断書の提出はないが、保護者からの情報提供で配慮を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		法人内でヒヤリハットを共有し、研修等で話し合いを行って周知している。